(VGA&USB)

transformer

トランスフォーマー

取扱説明書

トランスフォーマーをお買い上げいただきありがとうございます。高品質で大変便利な製品です。

トランスフォーマーは、ＵＳＢ接続のできる、折り畳み式のデスクトップカメラです。ノートパソコン、又はデスクトップパソコンにつなぐと、カメラ画像がＵＳＢを通してリアルタイムで見ることができます。また、液晶モニターにも接続することができるＶＧＡケーブル（オプション）もありますので、ＰＣをお持ちでない方も使用することができます。

トランスフォーマーは弱視の方々の読書、筆記からあらゆる距離の対象を見るお手伝いをします。この製品の珍しいデザインは、究極の柔軟性、多様なビューイングオプションと共に、広域の倍率選択を約束します。これにより読書が今まで以上に簡単になります。ただトランスフォーマーを、お手持ちの、ノートパソコンか、デスクトップパソコンにつなぐだけでよいのです。

ご使用になる前に、この冊子の取扱説明を御精読下さい。機能をよく理解することによって、この機器を使いこなすことができます。

もし疑問な点があったら、その道の専門家又は、お買い求めになったお店にご相談ください。

メニューを使う

安全にお使いいただくために

より安全に、また快適にトランスフォーマーをお使いになるために、以下の使用上の御注意をお読みください。

使用上の御注意

- トランスフォーマーは、堅い机かテーブルなどの安定した、平らな所で使用するように設計されています。
- 備え付けのＡＣアダプターを使ってください。ほかのＡＣアダプターは使用しないでください。故障の恐れがありますし、保証もされません。
- トランスフォーマーを屋外で使用される場合は、極度な温度差、湿度差にさらさないでください。
- トランスフォーマーをラジエーター、ヒーターの側、または長時間直射日光に当てないでください。
- 電気ショック避けるため、製品は解体しないでください。サービス、修理の必要なときはお買い求めになった場所におもちくださ い。
- 水場でトランスフォーマーをご使用にならないでください。防水加工は施しておりません。
- 落雷、稲妻、またはほかの厳しい気象条件のもとでトランスフォーマーをご使用にならないでください。
- トランスフォーマーを火のつきやすい物や液体の側でご使用にならないでください。

持ち運び

- トランスフォーマーには持ち運びに便利なキャリングケースがついています。不慮の落下、事故から守るため、ご使用にならない時は常にトランスフォーマーをこのキャリングケースに収めてください。
- これは持ち運びのできる機器です。ケーブルや周辺機器と接続する際は十分注意を払ってください。

ケアとメンテ

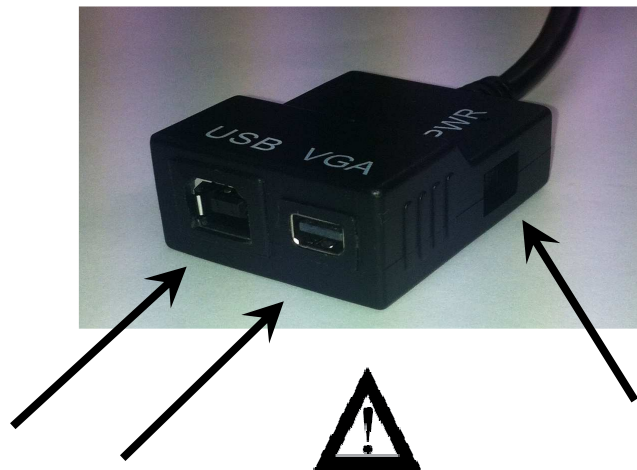
- トランスフォーマーをご使用にならない時は、電源をお切りください。
- 電池の寿命を長持ちさせるために、一週間以上ご使用にならない場合は電池を抜き取ってください。
- 汚れることがありますので、トランスフォーマーを柔らかい湿った布、又は静電気除去布を使って拭いてください。

  決して液体クリーナーなどでプラスティックの表面を拭かないでください。他の消毒、清掃方法も必要ではありませんし、お勧めできません。

障害に対して

強力な磁界、ラジオ周波の強い場所，静電気放電または、過度静電音などにさらされてトランスフォーマーが 一時的な性能劣化を起こし、画像の乱れをことがあります。その時は、電源をオフにして、別の場所に移して下さい。

- 動くパーツが入っています。調節可能なアームを動かす時、またトランスフォーマーを運ぶ時には、十分注意をして、手や指を傷つけないようにしてください。

- けがや、トランスフォーマーが壊れるのを防ぐために、他のタイプのつなぎを下の写真にある以外の部分に差し込まないでください。

接続する前にパソコンのスペックの確認

推奨スペック

OS: windows XP (SP2 以上)

Processor: Intel Pentium M 1.5GHz 以上

メモリ：512MB 以上

ＵＳＢ2.0

グラフィックカード：DirectX8.1 以降

ハードディスク：100ＭＢ以上必要

OS: Vista(32bit&64bit) 7(32bit&64bit)

Processor: Intel Core2Duo 以上

メモリ：２ＧＢ以上

ＵＳＢ2.0

グラフィックカード：DirectX9

ハードディスク：100ＭＢ以上必要

＊上記以外でご使用すると、映像が映らない・画像の動きが遅いといった現象が起こりえますのでご注意下さい。

1.　セットアップ

トランスフォーマーをケースから取り出して、机やテーブルのように平らな所に置きます。

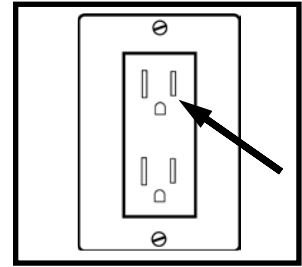



図１

2. コンセントに差し込む（充電の仕方）

電源コードを壁のコンセントに差し込んでください。（図１参照）

注：ランプのひかり方については、３０ページを参照してください。

3. USBでコンピューターと接続

トランスフォーマー後方の USB ケーブルでデスクトップ、またはノートパソコンにつないでください。(図２参照)　この製品をはじめて使用される方は、9 ページのソフトのインストールを参照してください。

図２

4.トランスフォーマーを開く

- ベースの部分は平らな所に置いたまま、畳んだ状態からそっとトランスフォーマーのアームを引っ張って立ててください（図 2 参照）
- ゆっくりとカメラヘッドにつながるアームを引っ張って横にのばします。（図 3 参照）トランスフォーマーを広げると、LED ライトユニットが自動的にオンになります。
- 本体を開いたら、足の部分を両側に開き固定します。次にカメラヘッドを拡大したい対象に向けて回転させます。（図 4 参照）
- 初めの状態に戻すには、逆の動作を行ってください。

図1

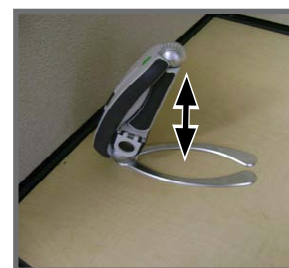



図２

図３

図４

5.電源のオン、オフ

トランスフォーマーは、閉じた状態では必ず電源はオフになっています（図２）。トランスフォーマーを広げると、LED ライトが自動的にオンになります。開いている時に本体をオフにしたい場合は、本体の照明ボタン（緑色）を 3 秒押し続け LED ライトを消し、オフにします。（図 1 参照）

ソフトのインストール

初めてトランスフォーマーをお使いの方は以下の説明に従ってビューアーソフトをインストールしてください。

> 注意：すでにこのソフトがインストールされていれば、ＵＳＢにつながれ電源がオンになった時、ＥＶ Viewerが自動的に開きます

1. コンピューターを通常通りに起動させてください。USBでコンピューターとトランスフォーマーを接続してください。
2. もし、以下のようなポップアップ画面が現れたら：
   a）Windows XP かVistaをお使いなら、ポップアップメニュー（図１）の EVビューアー・オプションを選択して、下記の4へ。
   b）もしWindows 7をお使いなら、ポップアップメニュー（図２）のオープンファイルを選択して、下記の３ｃへ。

図１

図２

3. もしポップアップメニューが現れない時は：

   a）スタートメニューから「マイコンピュータへ」進んでください。

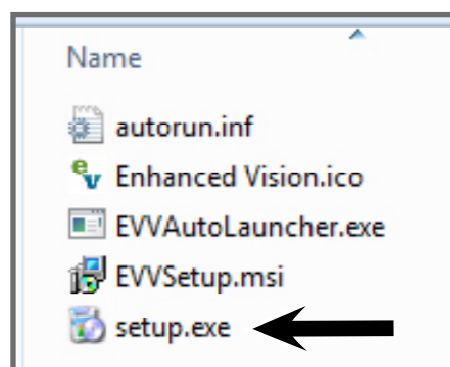
   (図 3 参照)

   b）「マイコンピュータ」を開いたら、EV をダブルクリックします。

   c）セットアップをダブルクリックし、exe でインストールを始めます。

 アイコン

図３

図４

4. セットアップウイザードが画面に現れたら、「次へ」をクリックしてください。 (図 5 参照)

5. 移動先フォルダーを選択し、「次へ」をクリックしてソフトのインストールを続けます。 (図 6 参照)

図５

図６

6. インストールの準備完了の画面が出たら「インストール」をクリックして、続けます。

7. ソフトはインストールを開始し、数分程度かかります。

8. インストールが完了したらEV Viewer・アプリケーションが自動的に開きます。

USBから**VGA**接続変換について

トランスフォーマー USB/VGA の充電

トランスフォーマーにはあらかじめ電池が中に組み込まれています。
トランスフォーマーに電池の充電をする時は，本体に付いている電源アダプターを壁のコンセントに差し込んで、それから'PWR'とラベル表示されたドングルに入れます。（4，12 ページ参照）
注）付属の USB ケーブルでトランスフォーマーを充電することはできません。
電池を完全に充電するにはだいたい 4 時間くらいかかります。それでトランスフォーマーは 4 時間ほど使用できます。
電源につなぎ、スイッチが入った状態で充電中の時、トランスフォーマーUSB/VGA の充電状態を示すライト(17 ページ)が赤く点滅します。そして完全に充電されると赤く点灯します。
注）トランスフォーマーUSB/VGA が折りたたまれた状態でコンセントにつながっている時にも充電はされますが、充電状態灯は点灯しません。

キーボードショートカット

スイッチ	キーボード	内容
	ESCAPE	メニューを表示します。選択する時は、Enterを押します。
拡大（＋）	↑	拡大します。
縮小（－）	↓	縮小します。
MODE（モード）	M	色を変えます。3秒以上押し続けると。通常のカラーモードに戻ります。
FREEZE（静止）	F	画面を静止させます。戻す時も、このボタンを押します。3秒以上長押しすると、メニューに移ります。
FIND（ファインド）	スペースバー	このボタンを長押しすると、最低倍率まで縮小します。放すと、元のズームレベルに戻ります。（現在見ている位置を確認する時に使います）
回転（本体内側）	R	カメラを3方向に変えることができます。※P15、P22を参照してください。
照明（グリーン）	L	ライトをON/OFFにすることができます。起動時は、自動的にONの状態になっています。
	H	マーカー、マスキングを表示します。（横）Ctrl＋↑/↓で、サイズを変えることができます。
	V	マーカー、マスキングを表示します。（縦）Ctrl＋↑/↓で、サイズを変えることができます。
	F1	ショートカットキーのリストを表示します。
	F5	画面を保存（JPEG）します。
	F6	保存した画像を開きます。
	F7	全画面表示 / 画面の最小化
	F8	画面の位置を変えます。※P17を参照してください。
	Shift+ カーソルキー	画面の位置を変えた状態の時（F8）、画面のサイズを変えることができます。
	Ctrl+Alt+G	隠れているEV Viewerが一番前に表示されます。
ビューアの使用	Ctrl+Alt+A	キーボードのショートカットが使えるようになります

中身と制御

トランスフォーマーのそれぞれの制御の位置を確認してください。

A. カメラ: 330°回転

B. レンズリリース: 遠くを見る時にレンズを外す

C. カメラレンズ

D. Find ボタン ：長押しすると最小倍率となる

E. LEDライト

F. 充電用バッテリー

G. 回転ボタン：画面映像を３方向に切り替える

H. 照明ボタン: ライトのオン、オフ

I. モードボタン: 現在のお気に入りのカラーモードを変える

J. 倍率ダイアル: 画像拡大、メニュー操作する

K. 静止ボタン: スクリーン上の画像を静止させる

L. ACアダプターインプットポート **(DC IN)**

M. VGAインプット（オプション）

N. USB インプット

次のページのイラストと照らし合わせて、御自分のトランスフォーマーのセットの中身、操作を確認してください。この取り説以外に以下の付属品も箱の中に入っています。

１．ソフトキャリーケース
２．本体用カバー
３．AC アダプター
４．電池（内蔵されています）
５．USB ケーブル
６．VGA ケーブル（オプション）

Ⓐ
Ⓑ
Ⓒ
Ⓓ
Ⓔ
Ⓕ
Ⓖ
FIND
Ⓗ
Ⓘ
Ⓙ
Ⓚ
MODE
FREEZE
Ⓛ
Ⓜ
Ⓝ
①
②
③
④
⑤
⑥
transformer

使用法

トランスフォーマーはインストールされ、使用する準備は完了しました。あなたは、この使いやすさと機能性を楽しむことができます。

ビューイング・モード

トランスフォーマーを使って、遠方、手元、または手前を見ることができます。カメラを回転させて位置を変えるだけで、ビューイング・モードは変えられます。トランスフォーマーにはメモリー機能が付いており、それぞれのビューイング・モードを 3 つの違ったビューイングの角度で記憶されます。

- 遠くを見る
- 読書と筆記
- 自分を見る

遠くを見る

カメラは自分とは別の方向を向いている

・レンズ開く

読書と筆記

カメラは読み物の方に向いている

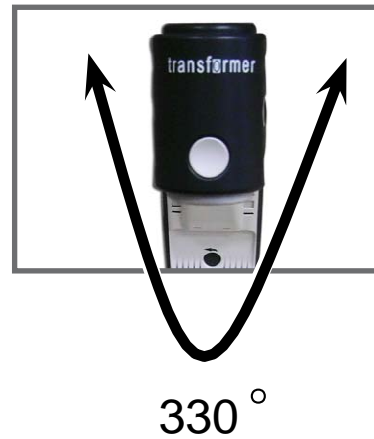
・レンズ閉じる

自分を見る

カメラは自分の方を向いている

・レンズ開く

ビューイング・モードを調節する

トランスフォーマーのカメラは330度回転し、様々な角度で弱視の方の補助をします。しかし決して330度以上に回さないでください。ユニットが損傷する恐れがあります。

遠方ビューイング・モード

カメラは前方に回転し、人、物、風景を捉えます。 レンズリリースボタンを確実に押して、遠方ビューイングのために読書用レンズを外してください。 (図1参照)
この位置に来ると、LEDライトは自動的に消えます。もし点けておきたければ，照明ボタンを押してください。

注意：遠方モードですべてのレベルで拡大できるように、
トランスフォーマーを対象から 最低1mは離して下さい。

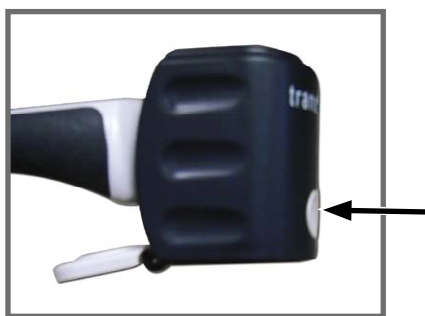



図1

図2

読書と筆記モード

カメラを下方に向けて読んだり、書いたり、手作業したり、また他の趣味を楽しむことができます。 (図 1 参照) 学校での使用に理想的です。カメラを下方に向ける時は、ズームレンズを閉じたほうが、ピントが合います。

図 1

図 2

カメラの位置

読書及び筆記モードの時。右、左、前方と自由に 3 つのポジションが選択できます。ポジションを変える時はその画像が正しく表示されるまで回転ボタンを押して下さい (図 2 参照)。

> 注意:初期設定は右のポジションです。回転サイクルは以下の通りです
> 右、前、左、右

右

正面

左

自分を見るモード

カメラを自分の方向に回転し、鏡の代わりに使えます。この位置で、化粧をしたり、髭をそったり、他の衛生管理もできます。

レンズリリースボタンを押して、セルフビューイングのために読書用レンズをオープンにしてください。(図 1 参照)

このポジションで LED ライトは自動的に消えます。もし、点灯したい時は、照明ボタンを押してください。

図1

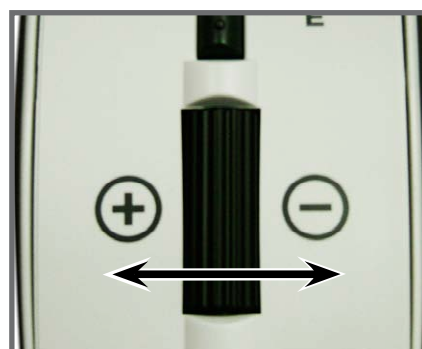



図2

倍率を調節する

トランスフォーマーは、大きく倍率を変えることができます。以下の説明を読んで倍率変更ダイアルの使い方を参考にしてください。（図 2 参照）

- 倍率はダイアルをプラス、マイナスの方向に回して調節します。ちょうど良い倍率になるまで回して下さい。

> 注意:倍率の限界は、カメラから対象への距離によります

ビデオ画面仕切りを調節する:

あなたのコンピューターのキーボードのファンクションキー [F8] を押して、スクリーン上のカメラ画面の位置を変更します。一回 [F8]キーを押すごとに、カメラ画面に位置が時計回りに回ります。(左、上、右、下、フルスクリーン) 。この 5 つのカメラ位置を一巡した後、 [F8]

キーを押すと、カメラビューイング画面は終了し、コンピューターの通常のフルスクリーンに戻ります。もう一度 [F8] キーを押すと、初めのスクリーン画面となり回転を繰り返します。 (図 1 参照)

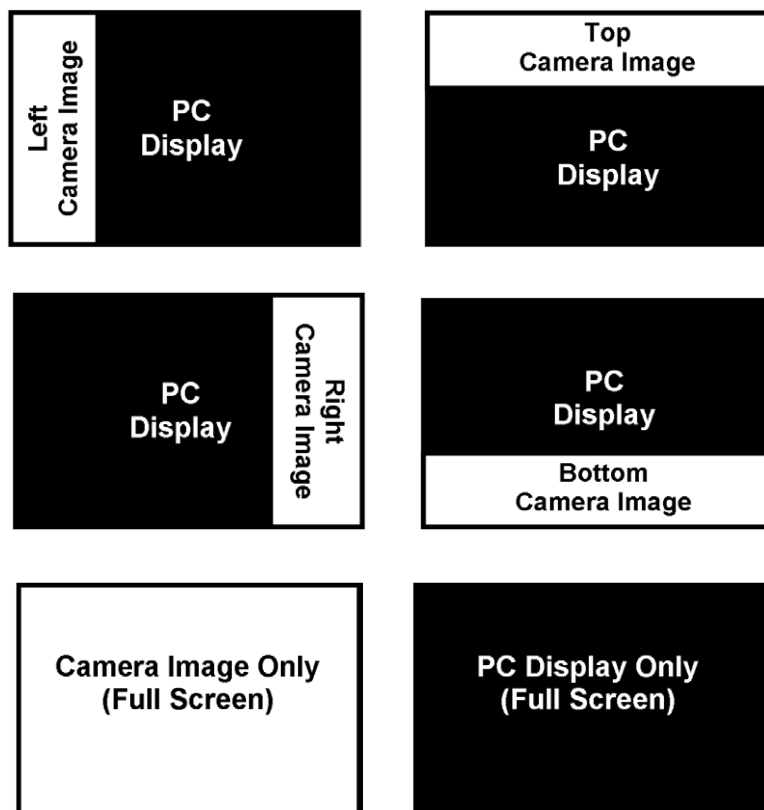
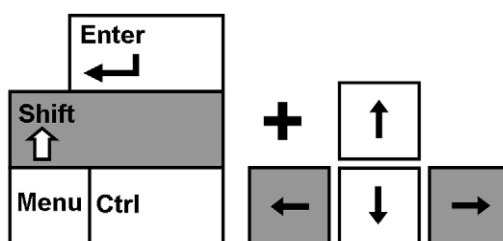
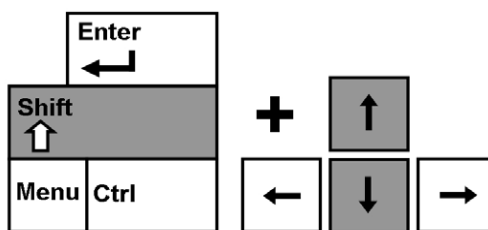



図 1

続いて、スクリーン上カメラ画像の位置を選んだら、次の説明に従って
画面仕切りをコンピューターの画面に合わせて縦横を調節してください。

- スクリーン上のカメラ画像が、画面の右か、または左に寄っていたら、[SHIFT] キーを押したまま、キーボードの右または左の矢印キーを押して下さい。このようにして、画面の幅を広くしたり狭くしたりします。この調節は、ＰＣ画面と並べて拡大した書類等を見る時に有効です。

- 次に、スクリーン上の画像が上か下である場合、[SHIFT] キーを押したまま、キーボードの上または下の矢印キーを押してください。このようにして、画面の高さを広くしたり狭くしたりします。この調節は、ＰＣ画面と並べて拡大した書類等を見る時に有効です。

静止画像を捉える

ビューアー・アプリケーションを使って、静止写真 (またはスナップショット)を捉える事が出来ます。 この機能は特に学校や職場で役に立ちます。遠くの対象 (例、黒板やホワイトボード) 上の文字を拡大し、保存し、後でその画像を再生するのに便利です。（宿題、試験など）次の方法で静止画像機能を使います。

1) 近くまたは遠くの対象に焦点を合わせます。

2) あなたのＰＣキーボードの[F5] ファンクションキーを押して“名前を付けて保存します” というダイアログボックスが画面に現れます。

3)このファイルを保存したい場所を選択してください。そのスナップショットにあったファイル名を付けることもできます。無記名の場合は、既定のファイル名が使われます。画像は標準のJPEG file (Windows* JPEG)で保存されます。

保存した画像を見る

1）ＰＣキーボードの［F6］ファンクションキーを押して、前に保存した画像を開きます。標準の“開く” というダイアログボックスが現れます。

2）保存されたファイルの場所を選びます。“開く”を選択し画像を見ます。

> 注意: 画像は、ウインドウプログラム中の初期設定にしているピクチャービューアーで開かれる。

他のスクリーン拡大ソフトを使う:

EV Viewer アプリケーションは、

以下の拡大ソフト製品と併用して使用することができます。

- ドルフィン製　スーパーノバ
- AISquared製　ズームテキスト
- Issist製　アイズーム

トランスフォーマーのEV Viewerアプリケーションが作動中、同時に他の拡大ソフトを開くことができます。 細かい操作は、その拡大ソフトの取扱説明書を参考にしてください。

注意：製品改良のために、他のソフトウエアとの併用は、予告なく変更されることがあります。

Find を使う

トランスフォーマーの Find 機能を使って、現在拡大しているページや、もっとよく見たい対象の部分を簡単に識別できます。

> 注意: 倍率が最低倍率の時は、Findを使えません。

カメラヘッドのFindボタンを押し続ける。(図1参照)

1. トランスフォーマーは自動的に ズームアウトして最広角になり、 "ターゲット" (図２で見えているように) がモニター画面の中央に現れます。

図１

2. 作業している物、または読んでいる物をこの "ターゲット" の場所まで動かします。(図 2参照)
3. Find ボタンを離し、対象に倍率を合わせます。(図3参照)

図２

図３

フリーズ機能を使う

フリーズはトランスフォーマーが拡大した物をスナップショットにして、画像をゆっくりと見ることができる機能です。これは特に教室でノートを取ったりする時に役に立ちます。以下の手順でトランスフォーマーのフリーズ機能をお使いください。

1. フリーズボタンを押してフリーズモードを作動させてください。(図1参照)
2. フリーズモードを解除する時は、どれかのキーを押すか、カメラの角度を変えてください。

図１

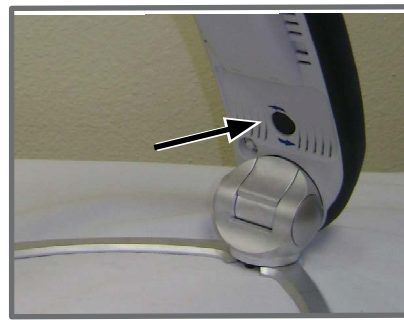



図２

回転機能を使う

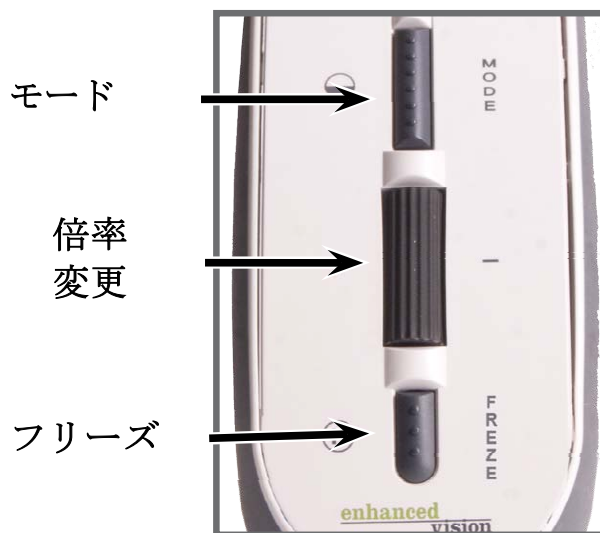
回転機能を使って、スクリーン上の画像を回転させられます。この機能はいつでも使うことがで きます。アームの下側にある回転ボタンを押して画像を変更できます (図 2 参照)。 元に戻したい時は、もう一度回転ボタンを押すか、カメラの角度を変えてください。

カラーセレクトモード

トランスフォーマーは、文字と背景色を両方選べることで、ある種の視覚的条件を持った人々に最高のビューイングを提供しています。モードキーを使い (図 1 参照) フルカラー、ポジティブ強調、ネガティブ強調、お気に入りのカラーセレクトモード 6 種類を変更できます。

> 注意:お気に入りは、一度に6モードまでです。
> ただし、この6モードはいつでも変えられます。

図1

メニューを使う

メニューを開く

- トランスフォーマーのフリーズボタンを 3 秒間押し続けるとメニューにアクセスできます。もしくは、キーボードの Esc ボタンを押して下さい。
- セットアプメニューがスクリーン上に現れたら、 (図 1 参照) ズームホイールをプラスからマイナスにスクロールしてファンクションを選びます。もしくは、矢印の上と下で操作できます。決定の場合には、Enter キーを押して下さい。
- セットアップメニューがスクリーン上にある時はいつでも、フリーズボタンを押して終了できます。

ラインマーカー
ウィンドウマーカー
マーカーの位置
マーカーのサイズ
カラー：ノーマル
カラー：暖色
カラー：寒色
カラーモード選択
製品情報

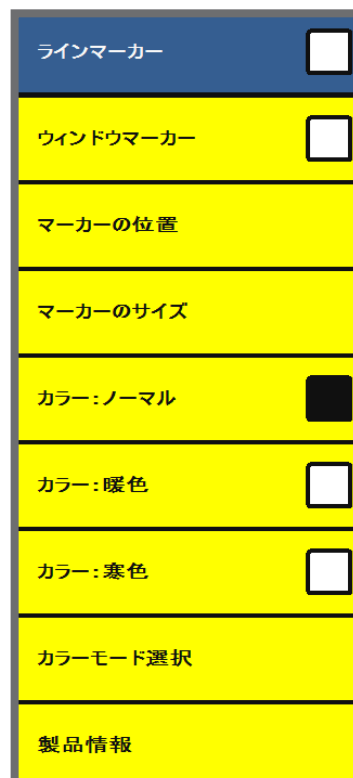



図 1

ラインマーカーと画面マーカーを使用する

ラインマーカーと画面マーカーを使い、2 つの横線で画像を囲むことができます。これらのラインは長文を読むときなどに便利です。また筆記する時にも便利です。ラインマーカーと画面マーカーを使用する時は、以下の手順に従ってください。

＊キーボードの H を押すと横線、V を押すと縦線が出ます。

1. フリーズボタンを最低 3 秒間、または Esc キーを押して下さい。
2. ラインマーカー (図 1 参照) 又は画面マーカー (図 2 参照) を選び、モード（Enter）を押します。
3. マーカーのサイズや場所を変える時は 21 ページの説明をお読みください。
4. ライン、画面マーカーを不可にする時は、現在使用可能中のマーカーまでスクロールし、モードボタンまたは、フリーズボタン（Enter）を押します。

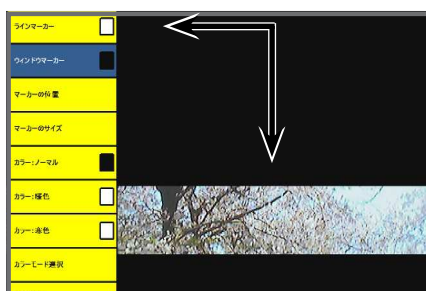



図1

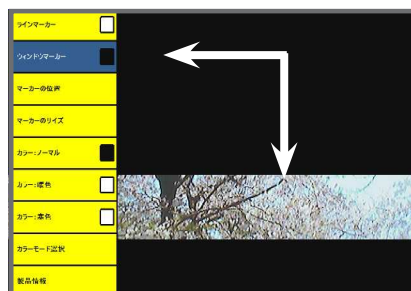



図2

選択したマーカーのサイズ/ポジション調節

以下のようにライン又は画面マーカーを調節します。

1. ライン/画面マーカーが現在使用可であることを確認してください。(やり方が不確かな場合は、25 ページをご覧ください。)
2. ライン/画面マーカーサイズの増減はセットアップメニューの倍率ダイアルをプラスまたはマイナスの方向にスクロールして(図 1 参照)それから、モードボタンを押して下さい。もしくは、矢印の↑↓で操作して下さい。
3. 倍率ダイアルをプラスかマイナスの方向にスクロールして、ライン/画面マーカーのサイズを増減させます。終了してメニューに戻るには、モードボタンを押します。もしくは、矢印の↑↓で操作して下さい。
4. ライン/画面マーカーを上下に移動させる時は、倍率ダイアルをプラスまたはマイナスの方向にスクロールしてマーカーの位置まで移動させ (図 2 参照)、モードボタンを押します。もしくは、矢印の↑↓で操作して下さい。
5. 倍率ダイアルをプラスまたはマイナスにスクロールして、ライン/画面マーカーを上下に動かします。モードボタンを押してスクロールモードを終了します。
6. マーカーモードを終了するには、 現在使用可能なライン/画面マーカーに移動し、モードボタンまたは、フリーズボタンを押して下さい。もしくは、矢印の↑↓で操作して下さい。

図１

図２

カラーバランスの調節

色はその部屋の光によって左右されます。トランスフォーマーのカラーバランスコントロールを使うと、もっとも明瞭に見ることができます。

次のようにして、カラーバランスを調節してください。

1. フリーズボタンを3秒以上押し続けて、画面上にセットアプメニューを出して下さい。もしくは、Escを押して下さい。

2. 倍率ダイアルをプラスかマイナスにスクロールして、ちょうど良いカラーボタンに調節し、モードボタンを押して下さい。 (図1参照) もしくは、矢印の↑↓で操作してEnterを押して下さい。

- カラー: 普通、自動的に部屋の明かりにあわせます。
- カラー:暖色系、眩しい黄色のトーン
- カラー:寒色系、青色トーン

3. フリーズボタンを押して終了します。もしくは、Escを押して下さい。

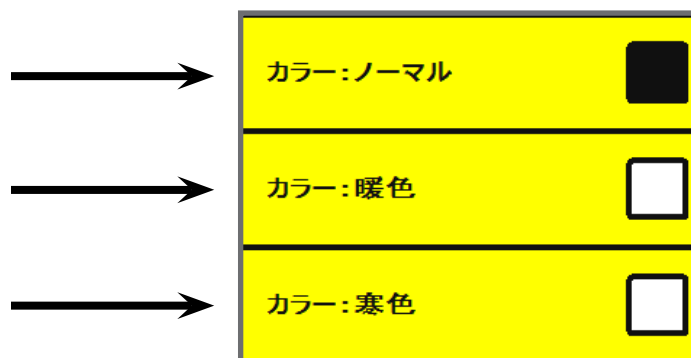



図1

お気に入りのカラーモードに変更する

23 ページにあるように、トランスフォーマーは 29 の選択可能なカラーモードを備えていて、その中の 6 つをお気に入りとして使うことができます。以下の手順でお気に入りのカラーモードを変えてください。

1. スクリーン上にメニューが現れるまでフリーズボタンを３秒間押し続けてください。操作ダイアルをプラスまたはマイナスにスクロールしてカラーモードを選択しモードボタンを押して下さい。(図 1 参照)もしくは、Esc を押して Enter を押して下さい。

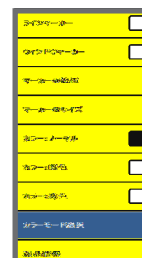



図１

2. サブメニューで現在チェックされたカラーモードを見ることができます。 (図 2 参照)

図２

3. カラーモードを変えたい時は、チェックされている現在のカラーでＥｎｔｅｒを押してチェックを外します。(図 3 参照)
4. そして代わりのカラーモードを選びます。(6 つまで選べます)
5. 次の、または前のメニューアイテムを見て選べそうなカラーモードを探します。 (図 3 参照)

図３

6. Exit までズームホイールをプラスかマイナスにスクロールし、モードボタンを押して終了します。（図 4 参照）または、フリーズボタンを押して終了します。もしくは、Esc を押して終了して下さい。

図４

ビューイングモードを変える

VGA から USB

１）　付属の USB ケーブルとトランスフォーマーの USB とラベル表示された
　　ドングル、そしてコンピューターの使える USB ポートをつなぎます。

２）　コンピューターの EV ビューアーソフトウェアを起動させます。この EV
　　ビューアーソフトウェアが作動していないとトランスフォーマーのスイ
　　ッチは入りません。

USB から VGA

１）　USB をコンピューターとトランスフォーマーのドングルから外します。
　　トランスフォーマーはスタンバイモードに入ります。

２）　付属の VGA ケーブルを VGA ラベルのあるドングルと VGA モニターにつ
　　なぎます。

３）　トランスフォーマーの電源スイッチを入れます。(11 ページを参照)

*VGA モニターが消えているか VGA ケーブルつながっていない時は、トランス
フォーマーの電源は消えません。トランスフォーマーの’緑の電源ボタン’
を 3 秒間 または、’電池充電状態灯’が消えるまで長押ししてください。
*トランスフォーマーの USB ポートが VGA ポートに優先します。USB ケー
ブルがコンピュータートランスフォーマーにつながっている時は、VGA
ケーブルにつながっていても、トランスフォーマーは自動的に USB モー
ドになります。

言語を変える

VGA モード

1) フリーズボタンを長押ししてメニューを実行します。
2) スクロールホイールを使って’プロダクト インフォメーション’を選びます。
3) モードボタンを一度だけ押してプロダクトインフォメーションサブメニューを選択します。
4) スクロールホイールを使って、’言語’を選び モードボタンを 1 度だけ押します。
5) スクロールホイールを使って、希望の言語を選択し モードボタンを 1 度だけ押します。

USB モード

トランスフォーマーは USB モードの時は自動的にあなたのマイクロソフトウインドウズ PC にセットされた言語を見分けます。これらの設定はコントロールパネルの言語設定から変えることができます。

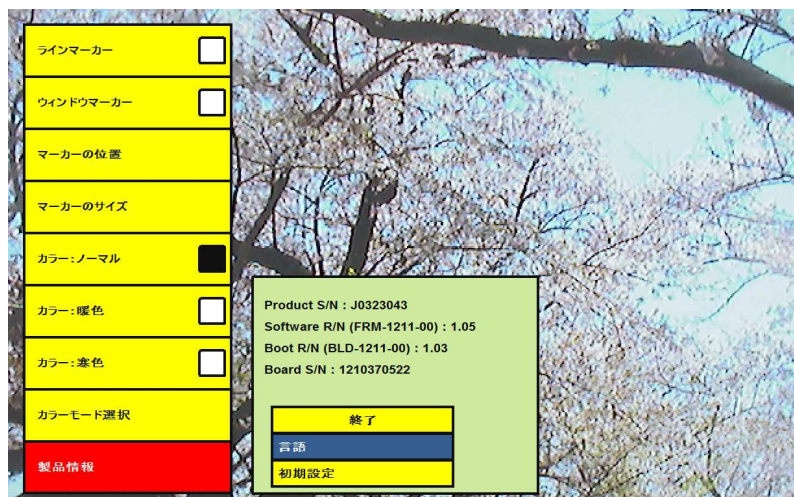



図 1

ランプについて

トランスフォーマーには背面下部に二つのランプがあり、現在の電源と充電の状態を表しています。それぞれ左側がオレンジ、右側が緑色に光ります。

ランプの詳細については下の表をご覧ください。

	オレンジ	緑
起動中	点灯	消灯
充電中（起動時）	点滅	点灯
充電完了（起動時）	点灯	点灯

電源オフの状態で AC アダプターを繋げた場合、ランプは点灯しませんが、充電は出来ています。（充電完了しても、消灯したままです）

※「Ｍｅｎｕ」を開いた時に英語のままである

日本語に変更するには、コントロールパネル→時計、言語および地域（地域と言語のオプション）→地域と言語を開いて、形式の部分を日本語に変更して下さい。

※EV Viewer をインストールすることができない

Windows XP の場合

・Service Pack ２以上であるか確認して下さい。もし、そうでなければ Windows update を行って下さい。そして、Microsoft Visual C++ 2005 Redistributable Package (x86)をインストールして下さい。

Windows Vista/7 の場合

・Microsoft Visual C++ 2005 Redistributable Package (x86)をインストールして下さい。

ＵＲＬ　http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?FamilyID=32BC1BEE-A3F9-4C13-9C99-220B62A191EE

もしくは、検索サイトから探して下さい。

仕様

transformer

・カメラが動く330˚
・28色から最大6色まで色を選択することができる
・2.45倍～30倍 (17インチモニター使用時)
・4時間使用可能（内蔵バッテリー使用時）約4時間充電
・ＡＣアダプター使用も可能
・その他、EVViewerのアップデートにより多様な機能が付け加えられます

バッテリー
リチウムイオン充電池 7.4V, 2,600mAh

カメラ　デジタルCCD, Autofocus

サイズ　254（縦）×92（横）×82（高さ）ｍｍ（閉じた時）

330（縦）×266（横）×234（高さ）ｍｍ（開いている時）

重さ　1.3kg

倍率　2.4～30 倍（１７インチ使用時）

2.7～33.5 倍（１９インチ使用時）

保証　２年間

動作温度　０°～４０°

保存温度　－２０°～６０°

電源　Input:100-240VAC 50/60Hz(0.8A Max)

Output:9V DC, 2.5A

Enhanced Vision 保証規定

- Enhanced Vision 社の製品は、高い品質の画像、便利な機能、簡単な操作、信頼性のあるサービスを提供しております。
- tansformer は、出荷前に品質検査とテストを行っております。
- ㈱日本テレソフトは、正常な状態で使用したと認められたときに故障が発生した際は購入日から２年間の保証をします。
- その場合、無料修理を行うか交換するかは㈱日本テレソフトが判断致します。

ただし以下の場合には保証適用外になります。

１．使用上の誤り、落下などの事故などによる故障

２．不当な修理や改造による故障および損傷

３．食べ物や飲み物などの液体をこぼしたことによる故障

４．通常の使用により生じる Merlin LCD 本体表面など外側にできる傷

５．㈱日本テレソフトが提供した以外の機器をつかっての操作による故障

６．火災、地震、水害、その他の天災地変。公害や異常電圧による故障及び損傷

注意：保証サービスを受けるために、保証書を必ず保管ください。

修理をご希望の方は、下記にご連絡ください

株式会社　日本テレソフト

福祉機器事業部

〒102-0083

東京都千代田区麹町 1-8-1 半蔵門ＭＫビル 1 階

ＴＥＬ:03-3264-0800

ＦＡＸ:03-3264-0880

E-mail:ts-info@telesoft.co.jp

URL: http//www.nippontelesoft.com